

## RTテスト イムノクロマト-SARS-CoV-2/FluA+B

## 検体の採取方法

**鼻咽頭ぬぐい液の場合** ➡ 鼻腔／鼻咽頭用滅菌綿棒を外鼻孔から鼻腔に挿入し、抵抗を感じたところで止め（成人10cm程度、小児5cm前後が目安）、鼻咽頭を数回擦過して検体を採取します

**鼻腔ぬぐい液の場合** ➡ 鼻腔／鼻咽頭用滅菌綿棒を外鼻孔から2cm程度顔の中心に向かって挿入し、鼻腔壁に軽く当てゆっくり5回程度回転させ、5秒程度静置し湿らせて検体を採取します

## 操作方法

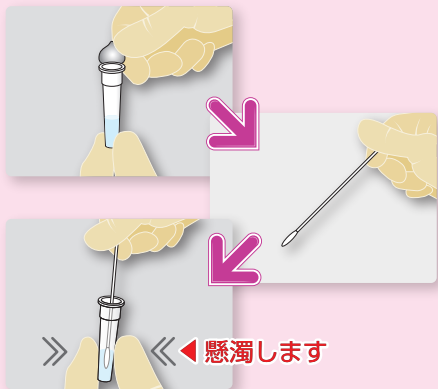
操作方法の詳細は添付文書をご参照ください

STEP1  
試料調製

テストプレートをアルミ袋に入れたまま室内温度（15～30℃）に戻します

※テストプレートは使用直前にアルミ袋から取り出します

検体希釈液チューブのアルミシールをはがし、キット付属の綿棒で採取した検体を入れ充分攪拌します



綿棒より試料を絞り出しながら綿棒を引き抜きます

STEP2  
試料滴下

試料の入った検体希釈液チューブに試料ろ過フィルターを装着し、テストプレートの検体添加部に**3滴**滴下します

STEP3  
結果判定

試料溶液滴下の**10分後**、判定部に現れる**ライン**を速やかに目視判定します



## 【陽性例】

「C」にラインが認められ、「S」「A」「B」に発色が弱くてもラインが確認できれば陽性です

SARS-CoV-2  
抗原陽性



A型インフルエンザウイルス  
抗原陽性



B型インフルエンザウイルス  
抗原陽性



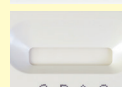
## 【陰性例】

「C」にラインが認められ、「S」「A」「B」にラインが認められない場合は陰性です



## 【無効例】

「S」「A」「B」のラインの有無に関係なく、「C」にラインが出現しない場合は、検査を無効とし、新しい検体を用いて再試験を行います



※C部はラインの色にかかわらず、出現した場合に有効な結果となります

※反応時間10分より前にC部に加えB部、A部、S部にラインが出現した場合には陽性判定が可能ですが、陰性判定は10分後に行ってください